

# SJクイズ

[問題編]



Q1

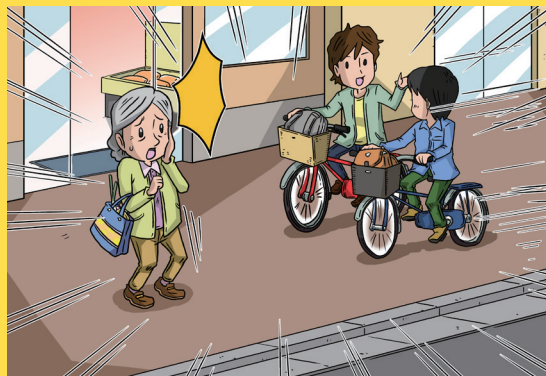
2020年の自転車対クルマの交通事故件数を事故類型別にみると、半数以上は出会い頭事故です。このうち自転車側に法令違反があった割合は何%でしょうか？

- ①約48% ②約63% ③約78%

Q2

2020年の自転車対歩行者の交通事故における自転車の法令違反別歩行中死者・重傷者数においては、自転車側が100%法令違反をしていました。最も多い違反は次のうちどれでしょう？

- ①一時不停止 ②安全不確認 ③前方不注意



Q3

2020年のヘルメット非着用の自転車乗用中死者を人身損傷主部位別にみると、56%が頭部です。ヘルメット非着用の致死率は着用の場合の何倍でしょう？

- ①約2倍 ②約3倍 ③約4倍

**【使用上の注意】**

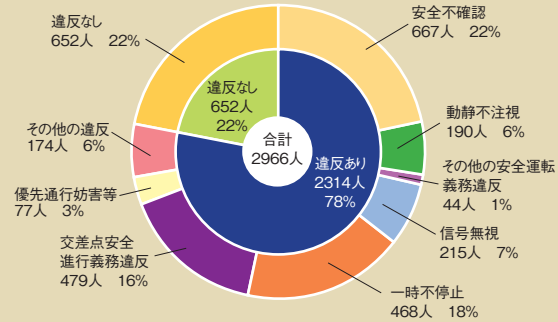
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

## Q 1 解答 ③約78%

### <解説>

2020年の自転車対クルマの出会い頭事故における自転車の法令違反別自転車の死者・重傷者数をみると、自転車側の約78%が何らかの違反をしている。最も多い違反は安全不確認である。出会い頭事故を防ぐためには、自転車利用者が見通しの悪い交差点などでは、一時停止して左右の安全を確認するなど、周囲の状況をよく観ることが必要である。

●自転車対クルマの出会い頭事故における自転車の法令違反別自転車の死者・重傷者数(2020年)

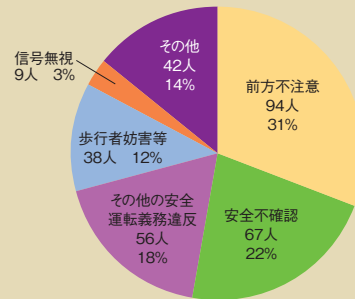


## Q 2 解答 ③前方不注意

### <解説>

自転車対歩行者の交通事故における自転車の法令違反別歩行者中死者・重傷者数をみると、前方不注意が31%で最も多い。これらは、自転車利用者がしっかり前をみて運転していれば防げたことになる。見えている歩行者の動きに注意するのはもちろん、死角などから歩行者が飛び出してくることも予測しながら運転することが事故防止につながる。

●自転車対歩行者の交通事故における自転車の法令違反別歩行者中死者・重傷者数(2020年)



## Q 3 解答 ②約3倍

### <解説>

ヘルメット着用状況別の致死率(死傷者のうち死者の占める割合)を比較すると、ヘルメット非着用時は着用時に比べ約3倍となっている。頭部の損傷は重大な被害につながる。特に子どもに対しては、ヘルメットの着用は保護者の義務である。ヘルメットを着用することの重要性を保護者が理解し、幼児の段階から自転車に乗る時はヘルメットをかぶるのが当たり前だという意識づけが大切である。一方、大人も自転車に乗る時はヘルメットを着用してほしい。

※文中のデータやグラフの出典はすべて警察庁ホームページ

**【使用上の注意】**

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

